

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

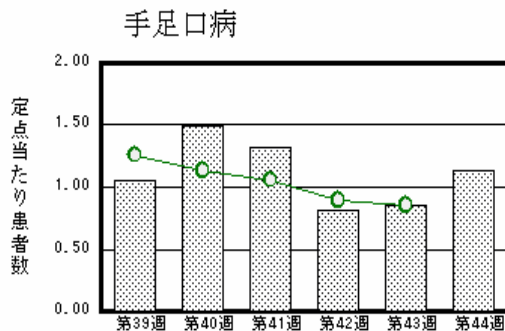
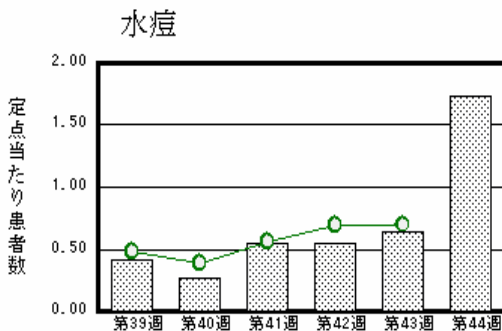
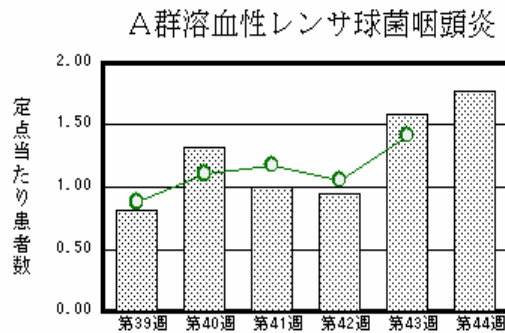
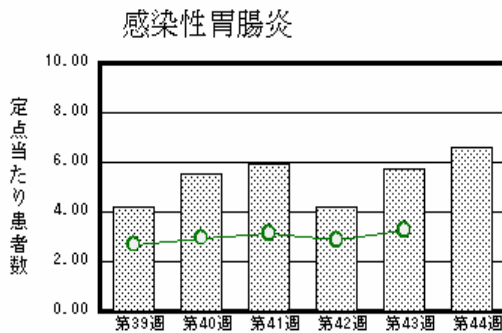
<週報> 第44週 (平成20年10月27日～11月2日)

発行日：平成20年11月6日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎145名(6.59名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎39名(1.77名) 水痘38名(1.73名) 手足口病25名(1.14名) 流行性耳下腺炎16名(0.73名) ()内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(145名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(39名) 水痘(38名) 手足口病(25名) 流行性耳下腺炎(16名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は145名です。定点当たり報告数は増加しました(5.73名 6.59名)。地域別にみると、二州地区8.67名、福井地区8.57名、丹南地区8.00名、奥越地区3.50名、若狭地区2.50名、坂井地区2.33名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は39名です。定点当たり報告数は増加しました(1.59名 1.77名)。地域別にみると、丹南地区3.20名、坂井地区2.33名、二州地区2.00名、奥越地区1.50名、福井地区1.00名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は38名です。定点当たり報告数は増加しました(0.64名 1.73名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、福井地区2.29名、丹南地区2.00名、二州地区0.67名、坂井地区0.33名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は25名です。定点当たり報告数は増加しました(0.86名 1.14名)。地域別にみると、坂井地区2.67名、福井地区2.00名、奥越地区0.50名、丹南地区0.40名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第42週号(10月13日～10月19日)要点

発生動向総覧	<第42週> 百日咳の定点当たり報告数は2連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向 <9月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2008/09 シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核3名の報告がありました。
(なお、第42週に結核2名,第43週に結核1名の報告がありました。)
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第44週 平成20年10月27日(月)~平成20年11月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(43週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03		300 0.06
小児科 (22)	RSウイルス感染症	8 1.14				4 2.00	1 0.20	13 0.59	10 0.45	1770 0.59
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33	5 1.67		1 0.50		9 0.41	9 0.41	639 0.21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 1.00	7 2.33	6 2.00		3 1.50	16 3.20	39 1.77	35 1.59	4262 1.42
	感染性胃腸炎	60 8.57	7 2.33	26 8.67	5 2.50	7 3.50	40 8.00	145 6.59	126 5.73	9840 3.27
	水痘	16 2.29	1 0.33	2 0.67		9 4.50	10 2.00	38 1.73	14 0.64	2120 0.70
	手足口病	14 2.00	8 2.67			1 0.50	2 0.40	25 1.14	19 0.86	2553 0.85
	伝染性紅斑								1 0.05	165 0.05
	突発性発しん	3 0.43		3 1.00	1 0.50	2 1.00	5 1.00	14 0.64	13 0.59	2060 0.68
	百日咳								3 0.14	131 0.04
	ヘルパンギーナ	4 0.57					2 0.40	6 0.27	9 0.41	606 0.20
	流行性耳下腺炎	4 0.57	2 0.67	1 0.33			9 1.80	16 0.73	25 1.14	1467 0.49
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜炎								1 0.33	393 0.58
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	15 0.03
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		16 0.03
	マイコプラズマ肺炎								5 0.83	235 0.51
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	1 0.50						1 0.17		16 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第44週 平成20年10月27日(月)～平成20年11月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2			3	1							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	5			13	2	2		6		1		～11ヶ月							
1歳		1歳	5			20	13	7		7		3	4	1歳							
2歳		2歳	1	3	2	25	10	10		1			2	2歳							
3歳		3歳		2	4	10	5	4					1	3歳							
4歳		4歳		1	7	11	3	2					3	4歳							
5歳		5歳		2	3	13	2						3	5歳							1
6歳		6歳			8	10	1						1	6歳							
7歳		7歳		1	2	3						1		7歳							
8歳		8歳			3	3						1		8歳							
9歳		9歳			1	9								9歳							
10～14歳		10～14歳			6	17	1						2	10～14歳				1			
15～19歳		15～19歳			1	6								15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上			2	2								20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	1	合計	13	9	39	145	38	25		14		6	16	合計				1			1
前期計		前期計	10	9	35	126	14	19	1	13	3	9	25	前期計		1	1			5	
当期間/前期	***	当期間/前期	1.3	1	1.11	1.15	2.71	1.32		1.08		0.67	0.64	当期間/前期	***			***		***	
増減数	1	増減数	3		4	19	24	6	-1	1	-3	-3	-9	増減数		-1	-1	1	-5		1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき